

会社概要

会社名	鹿児島くみあい食品株式会社
設立年月日	昭和49年2月
資本金	9千万円
業務内容	農産物の生産販売と加工品の製造販売
株主	鹿児島県経済連・県内5JA・(株)新進 計7名
代表者	代表取締役社長 永福 喜作

本社及び関連施設のご案内



本社	〒890-0064 鹿児島県鹿児島市鴨池新町15番地6F TEL:099-258-5651 FAX:099-256-8856
青果センター	〒891-0131 鹿児島市谷山港2丁目3番地2号 TEL:099-262-1731 FAX:099-262-1315
えい工場	〒891-0703 南九州市穎娃町御領6032番地 TEL:0993-38-0306 FAX:0993-38-2090
蒲生工場	〒899-5304 始良市蒲生町下久徳1612番地 TEL:0995-52-9898 FAX:0995-52-9899
加世田工場	〒897-0001 南さつま市加世田村原3126番地 TEL:0993-53-6135 FAX:0993-52-0285
メガソーラーファーム大崎	〒899-8313 曾於郡大崎町野方字木場6166番地

鹿屋工場へのアクセス



鹿児島くみあい食品株式会社 鹿屋工場

〒893-0037 鹿屋市田崎町2220番地25号
TEL:0994-35-1025 FAX:0994-35-1038

交通のご案内

大隅縦貫道笠之原ICから車で **約15分**

垂水フェリー垂水乗り場から車で **約35分**

鹿児島空港から車で **約1時間20分**

鹿児島くみあい食品株式会社
<http://www.kg-shoku.jp>



鹿屋工場のご案内



鹿児島くみあい食品株式会社

つくるよろこび、売るよろこび、食べるよろこび

～よろこびのつながりを築くことが私たちの使命です～

事業説明

鹿児島県は全国でも有数の畑作産地であり、生産農家の経営安定と拡大を進める上で、加工業務用野菜の産地育成が望まれています。鹿屋工場では、新たな加工商品の開発を進め「食の多様なニーズへの対応」に取り組むことにより、地域関係機関と一体となった生産基盤の維持・拡大を図って参ります。

事業概要

	内容	能力その他
延床面積	6,054.77 m ² (1,831 坪)	製品冷蔵庫・冷凍庫併設
構造	鉄骨作り平屋建て	
製造設備	チルドライン	ブランチング・レトルト装置
	さつまいも冷凍ライン	・ブランチング・フライヤー装置 ・トンネルフリーザー
付帯設備	原料冷蔵庫・原料風乾庫	保管能力 1,800 t



圃場風景



ばれいしょ畑



さつまいも畑



▲風乾庫兼原料冷蔵庫

施設案内



▲チルドライン



▲さつまいも冷凍ライン



▲皮むき室

商品コンセプト

1. 安心・安全

鹿児島県産素材にこだわった安心・安全な食品の創造

- 契約栽培による生産農場の徹底管理
- 残留農薬検査の徹底による安全性の確保

2. 品質

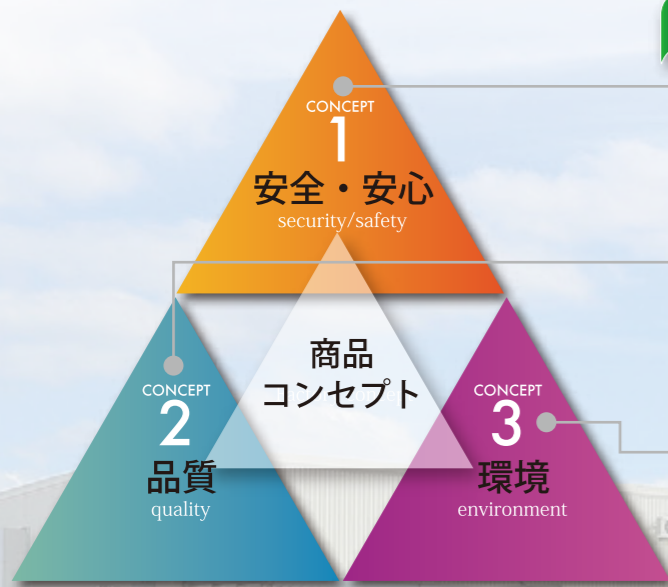
消費者に信頼される高品質な食の提供

- 豊かな自然の恵みを活かした新鮮でおいしい高品質な商品づくり
- 消費者の皆様を選んでいただける Kumishoku ブランドの創造

3. 環境

周辺環境と自然に配慮した生産体制

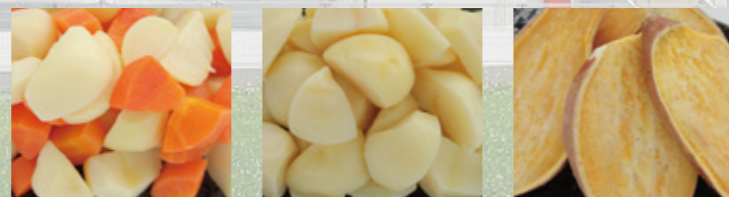
- 加工残渣堆肥化など環境にやさしい生産体制
- 廃食用油の飼料原料化による資源の有効活用



商品化計画

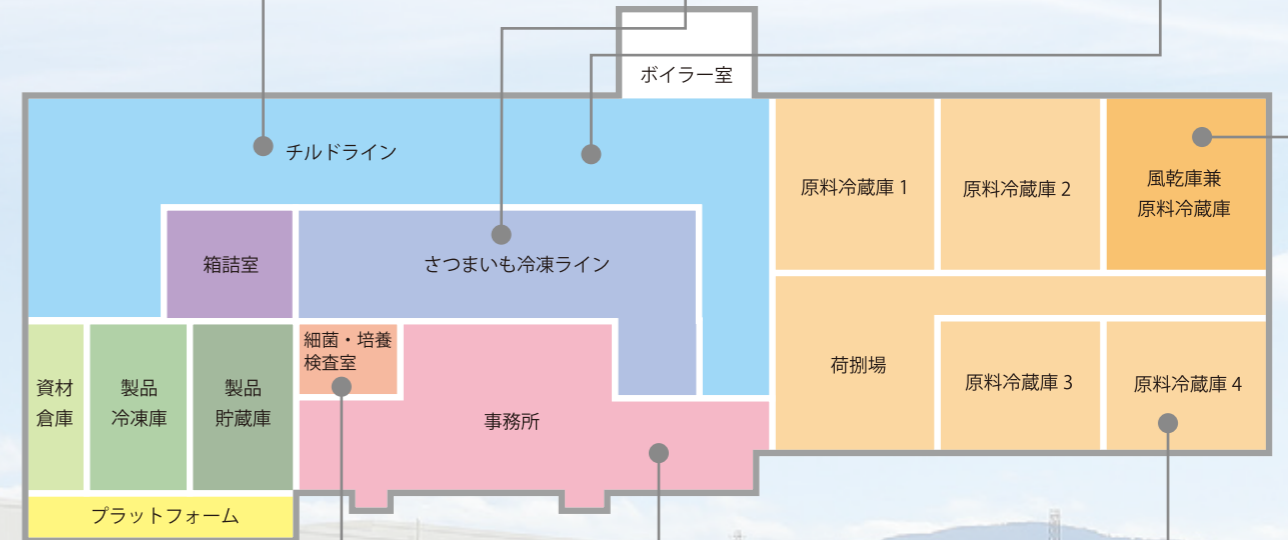
●チルド商品（ばれいしょ・にんじん等）

- ・時代のニーズに沿った、残渣が出ず調理時間を短縮できる商品
- ・カレー、シチュー、煮物など洋食から和食まで幅広く利用される食材



●冷凍食品（さつまいも等）

- ・簡便性の高い惣菜商品の開発
- ・業務用ニーズの拡大と並行した市販商品の開発



▲細菌・培養検査室



▲事務所



▲原料冷蔵庫